総合的な学習の時間とのつながりをもたせた特色ある学校づくり

『学びの視野を広げる』総合的な学習の時間

上三川町立坂上小学校　髙橋　稔

本校は上三川町の南東部に位置し、鬼怒川を近くに臨んだ自然環境に恵まれた学校です。校庭は芝生に覆われ、「森の中の学校」と言われるようなみどり豊かな樹木に囲まれています。多種多様な小鳥などが訪れ、耳を澄ませば、心地よいさえずりが耳に届きます。平成二十二年度には、全国緑の少年団連盟による「みどりの奨励賞」を受賞しております。

さて本題に入りますが、本校では「みどり活動」と称して縦割り班での「たんけん活動」など様々な活動を多面的に展開しております。その中の一つとして、各学年とも生活科や総合的な学習の時間で野菜作りをしています。中でも五年生はポリバケツでの「稲作り」を地域の方にご指導いただき進めています。この方は、農業雑誌に掲載されるほどの方で、「原爆米」や「世界の品種」などの栽培を通して稲作りを丁寧にご指導くださっています。その方の口から出たのが、表題の『学びの視野を広げる』という言葉でした。ご指導いただいた後、校長室で訥々と語られたなかの言葉でしたが、腹にずしんと深く響いたことを今でも思い出します。こんな素晴らしい方にご指導いただけている本校の子どもたちは、つくづく幸せであると思いました。改めて地域人材の方から学ぶことの重要性をずっしりと感じたしだいです。

「5年生による田植えのひとこま」

「一年の計は穀を樹うるに如くはなし。十年の計は木を樹うるに如くはなし。終身の計は人を樹うるに如くはなし。」という言葉があります。本校の子どもたちが現在は野菜などの作物を育てることによって様々な智恵を学んでおりますが、これらの活動を通して『学びの視野を広げ』、ゆくゆくは未来を訓りながら、「人を樹えるような人材」に育っていってくれればと願っております。

地域の中で育つ子どもたち

栃木市立寺尾南小学校　前原　美彦

寺尾南小学校は、国道二九三号線沿いに建つ時計台のあるおしゃれな学校です。児童数は二十四名。栃木市で最も小さな学校ですが、地域は学校に非常に協力的で、教育後援会を組織し、学校を応援してくださっています。

そこで、本校では郷土愛や愛校心を育てるために、『地域の歴史、文化、自然』、そして『人』を生かし、地域と連携した活動を積極的に行っています。

まず、三十七年続いている伝統のスキー教室。スキーを通し、子どもたちに「やればできる」成功体験を味わわせ、自己肯定感を持たせたいという熱い想いで続いています。保護者や地域の方々が先生になり、子どもたちの指導に当たります。一昨年度までは四年生以上の参加でしたが、昨年度は全校児童に広げ開催しました。ほぼマンツーマンによる指導で、わずか二日間で、初めての子もすいすい滑れるようになりました。大きな自信と、よい思い出ができました。

また、地域の高齢者との交流も積極的に行っています。その代表が『あたごサロン』です。年二回、行っていますが、特に冬は、地域の高齢者が先生となり、異年齢集団であるなかよし班で、「餅つき」や「しめ縄づくり」をしています。地域の伝統や文化に親しむことができるこの行事は、子どもたちに豊かな心を育む上で大いに役立っています。また、高齢者の皆様からも、「子どもたちに教えるのは、孫に教えるようで楽しい。」「子どもたちから元気をもらっている。」とうれしい言葉をいただきました。地域に見守られている子どもたちは本当に幸せだと思います。

いよいよ本年度末で閉校となりますが、これからも、地域に根ざした信頼される『本校ならではの学校』づくりをしてまいります。

「地域の方としめ縄づくり」

専門部　活動方針

総務部

部長　星　成雄　宇・細谷小学校

一　主題

栃木県小学校長会活動方針の具体的な推進

二　活動目標・内容

本会の事業推進及び連絡調整、並びに教育懇談会等による対策活動の推進、その他必要事項の処理を行う。

(一)県小学校長会定期総会の準備・受付等

(二)提案事項作成のためのアンケート実施と集計及び提案事項の検討

(三)提案事項作成と提出

(四)県教育委員会との教育懇談会

(五)提案事項に対する回答の整理

(六)その他、全連小三地区対策・調研担当者連絡協議会参加など

研修部

部長　小牧　明広　宇・富士見小学校

一　主題

新しい知を創造し豊かな心をもった子どもの育成を目指す学校経営の推進

二　活動方針

全連小・県小学校長会の基本目標・具体目標に基づき、次の活動を推進する。

三　活動目標・内容

(一)各地区の研修計画に基づく全員参加による研修の充実と推進

(二)各種研究大会及び研修会の推進と協力

・第六十五回全連小三重大会への参加

・第六十五回関ブロ山梨大会の分散会での提案

・第五十六回中央研究大会の実施（関ブロ山梨大会・全連小奈良大会の提案の再発表と外部講師による講演）

(三)研修記録「第五十三号」の編集・発行

調査部

部長　増田　宗夫　宇・城山中央小学校

一　主題

各学校が取り組んでいる「生きる力」をはぐくむ教育の現状についての調査研究と資料の提供

二　活動目標・内容

各学校が取り組んでいる教育活動の状況を調査研究し、学校経営上の諸課題解決のための資料として提供する。

(一)外国語活動の現状と課題について（最終年度）

(二)危機管理マニュアルの整備状況ついて（二年次）

※この二点について、七月下旬から八月上旬に調査のためアンケートをメールで送付いたします。期限までに各地区調査部長までに回答くださるようお願いいたします。

調査の結果は、報告書にまとめて配付いたしますので、各校の教育活動改善の資料としてご活用ください。

厚生部

部長　田所　徳光　宇・岡本小学校

一　主題

福利厚生の充実と健康増進・健康管理の推進

二　活動目標・内容

会員の福利厚生に関する各種事業を推進する。

(一)学校生活協同組合との連携により、会員の福利厚生の充実を図る。

(二)教育関係諸団体と合同で県教育委員会に対し、会員の福利厚生事業の充実のための要望を行う。

(三)県小・中学校長会慶弔規程に基づき、会員の慶弔に関する事業の執行ならびに会務担当として会計の任にあたる。

※平成二十五年度は、中学校長会の厚生部が担当する。

(四)会員のための福利厚生に関する各種事業が効率的に実施されるよう努め、実質的な効果が上がるよう努力する。

広報部

部長　高須　良　宇・五代小学校

一　主題

県小学校長会の活動目標の具現化に関わる広報活動の推進

二　活動目標・内容

校長が今日的課題や当面する学校経営上の諸問題に取組む際の情報を提供する。

(一)校長会報の年二回発行（七月・二月）

・特色ある学校づくり

・豊かな心を育てる学校経営

・県校長会研修の取組み

・県教育委員会からの情報

・全連小の動向・情報

・心に響く様々な話題

(二)全連小広報活動への協力（機関誌「小学校時報」など）

(三)県校長会のホームページの運営・管理